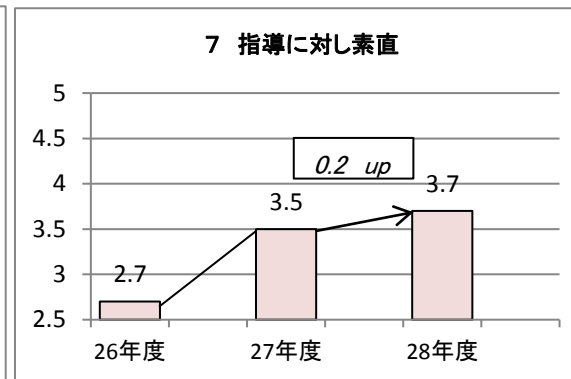
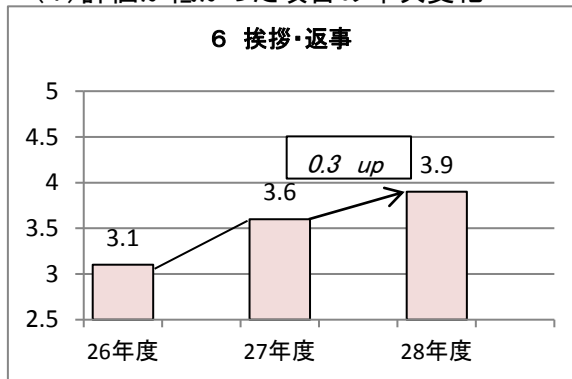


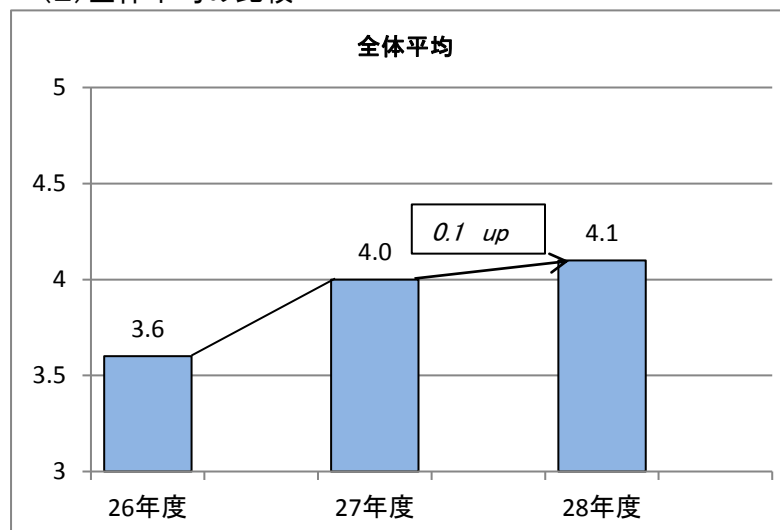
5 年度別比較(保護者)

	項目	26年度	27年度	28年度	27→28 傾向
1	教育目標・教育方針	3.5	3.9	4.1	↗
2	道徳性・規範意識	3.4	3.8	4.0	↗
3	行事・ことのみ	3.9	4.1	4.2	↗
4	運動会・学芸会	3.9	4.3	4.4	↗
5	楽しく学習	3.2	4.0	4.1	↗
6	挨拶・返事	3.1	3.6	3.9	↗
7	指導に対し素直	2.7	3.5	3.7	↗
8	基礎的・基本的な学力	3.5	4.0	4.0	—
9	思考力・判断力	3.4	3.9	3.9	—
10	人権を尊重	3.5	4.0	4.0	—
11	適切な言動	3.3	3.8	3.8	—
12	適切・公平な評価	3.5	4.0	4.0	—
13	願いや要望に対応	3.7	4.2	4.3	↗
14	PTA活動に協力	3.8	4.2	4.3	↗
15	トラブル悩みへの対応	3.1	3.8	3.8	—
16	言語活動の充実	3.3	3.7	3.8	↗
17	施設・設備の環境整備	3.9	3.9	4.1	↗
18	心と体・病気が対応	3.9	4.2	4.1	↘
19	給食指導アレルギー対応	4.4	4.4	4.4	—
20	図書室の活用	4.1	4.2	4.4	↗
	<b>全体平均</b>	<b>3.6</b>	<b>4.0</b>	<b>4.1</b>	↗

(1)評価が低かった項目の年次変化



(2)全体平均の比較



(1)評価の低い2項目であるが、毎年ポイントを上げており指導の成果が表れている。あいさつについては、今年度児童会を中心として、主体的な活動が広がりを見せており、次は、4ポイントの目標ができた。

(2)全体平均が4を越えて更に上がっていることはうれしい事実である。高いレベルで安定した学校運営ができるようにさらに努力をしなければならない。強みとなっている、学校行事の充実や職員の誠実な対応、保健、給食、図書館教育等は見直し、改善を加えながら継続していきたい。